

わくわく木工工作&モルック体験

開催日：令和4年12月3日（土）

参加者：5組 14名 10:00~11:45

場所：観音山公園ふれあい広場

観音山公園ふれあい広場で「わくわく木工工作&モルック体験」を開催しました。

このイベントは森と緑の県民税で行われていることを説明したのち、まずモルックの体験から始め、30点でゴールとする亀山市版ルールで2コート2回戦の競技を行いました。亀山市産スギで製作したモルックなので、当たると良い音がすると参加者に好評でルールも理解していただきました。

次に、亀山市産スギでスライド本棚を制作しました。金槌の使い方を習い、手触りやスギの香りなど木の性質を楽しみながら制作を楽しんでいました。最後に、間伐材を利用した紙製容器（カートカン）入りの飲料とモルックを配布しました。

ふれあい広場の隣に樹形の良いスギが育っており、それがCO₂を吸収していること、そのCO₂を吸収したスギが板材になって製作したスライド本棚の形で炭素を固定することを理解していただきました。そしてその理解内容を、配布したスギのモルックを使ってさらにたくさんの人と競技し伝えてほしいとお願いしました。

また、金属ではなく紙製容器入りの飲料を通じ、金属やプラスチックではなく紙製や木製をなるべく長く使用することで地球温暖化ガスであるCO₂を固定することも説明しました。





モルックの様子

